

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 4月 1日

事業所名 放課後等デイサービス ぱれっと

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	2	・戸外や、桑の木を利用し、密にならないようにします。 ・からだの大きい子が多い為、人数が多くなる時にはグループで時間を分けて活動します。
	2	職員の配置数は適切である	3	1	・子どもの人数に応じて、日案、活動内容を組むようにします。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2	・スロープがあるが狭いため、利用する方には介助をつけています。 ・強風時、ドアの開閉を職員が行なうようにします。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		・同じ事業所からの持ち上がりが多いため、前年度や、以前の事例を共有して目標を設定しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		・定期的にアンケートを実施しています。 ・毎月「お気づきの事があればお書き下さい」の紙をお配りしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1	3	・月案、評価表をホームページにて閲覧できます。 ※未記入1
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		・毎月動作法勉強会を開催しています。 感染予防のため、プールや作業療法の研修は自粛しました。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		・個別支援計画、モニタリングを通じて、計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		・グループでの日案を共有し活動を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1	・月案を元に、スケジュールを立て話し合いをしています。 ・子ども達にやりたいことを聞き、活動を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	1	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2		※未記入2

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		※未記入1
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1		・緊急受診表にて、連絡先を控えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2		・相談支援事業から情報共有しています。 ※未記入2
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3		・相談支援事業と連携し、モニタリングで必要な情報を提供しています。 ※未記入1
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2		・感染予防のため、今年度は研修はありませんでした。 ※未記入2
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3	・公園等、出かけた先で合った子どもたちと順番や譲り合いなどで関わる機会があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	1	※未記入2
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	・感染予防のため、今年度は保護者会や面談を自粛しました。令和3年4月からグループごとのお話会を行なう予定です。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3		※未記入1
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		※未記入1
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	1	・感染予防のため、今年度は保護者会は自粛しました。 ※未記入2
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		・月案を、毎月配布、ホームページにて予定の共有を図っています。
	35	個人情報に十分注意している	4		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	1	・感染予防のため、今年は施設公開、夏祭り等のイベントを自粛しました。 ※未記入1

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1 ・新型コロナウイルスの影響で今年度は行えなかったが、毎年、市の担当者を招いて研修会を行なっていました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	・必要と思われる方には、事前に拘束のやり方、有無を用紙を見せて説明し、支援計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。